



記者発表資料



令和2年1月7日  
市民局生活文化スポーツ部  
文化振興課  
電話 245-5261  
内線 2521

千の葉の芸術祭イベントとして「ななめな学校」を開校します！  
～「ななめな学校4」「ななめな学校 POPUP WORKSHOP presented by METACITY」の実施～

千葉市では、いつもとは違った「ななめな」ものの見方を体験し、新しい表現に挑戦する子ども向けメディアアートワークショップ「ななめな学校」を実施しています。

今回は、新たに大人向け講座も開催する「ななめな学校4」と、あり得る都市のかたちを考えるリサーチプロジェクト「METACITY」との連携による「ななめな学校POPUP WORKSHOP presented by METACITY」を開催しますので、お知らせします。

1 趣旨・目的

本市の魅力ある文化力を広く発信し、その魅力を市民に再認識してもらうとともに、文化芸術活動をより日常的な活動への広げることを目的とした千の葉の芸術祭は、令和2年4月からを本イベント期間とし、写真芸術を紹介する「写真芸術展」、感じながら考える創造の学びの場「体験・創造ワークショップ」、伝統文化の鑑賞体験会や光のインスタレーション等のイベントを行う「伝統文化・新しい文化の発信」の三部門で構成されています。

「体験・創造ワークショップ」では、平成28年度より実施してきた「ななめな学校」（第一線で活躍するアーティストやデザイナーを先生として迎え、光や音、映像、センサーなどの新しいテクノロジーと自分の声や体などの身近なものを使って表現する子ども向けメディアアートワークショップ）を、千の葉の芸術祭開催にあたり、より体験的に学ぶ機会を設けるため、新たな取り組みとして大人を対象とした講座を加え複数回受講するワークショップを開催し、講師とともに制作した作品を千の葉の芸術祭本イベント期間中に展示するなど発表の場を設ける形で実施予定です。

今回は千の葉の芸術祭のイベントとして、大人を対象とした授業を開催するほか、千の葉の芸術祭の1部門「伝統文化・新しい文化の発信」を担う「METACITY」との連携による、最先端の技術を通して学べるワークショップを開催します。

2 イベント概要

(1) 「ななめな学校4」(※別添チラシ参照)

ア 日 時

令和2年1月11日(土) 12日(日) 10:00～12:30、14:00～16:30

イ 会 場

千葉市生涯学習センター(中央区弁天3丁目7番7号)

ウ 対象年齢

<授業1～5>

小学3年生～小学6年生

<大人向け授業>

大人(18歳以上)

エ 参加費

小学生1コマ1,000円、大人1コマ500円

オ 定 員

小学生1コマ25人、大人1コマ15人



ななめな学校  
Chiba School for Arts and Media

カ 内 容

全6種類の授業を2日間に渡り4回実施(同じ授業)。

<p>&lt;授業1&gt; ダンボール社会学 —— ものの見方。発想のジャンプ!</p>	<p>手づくり、手で考える「手脳(テアタマ)」というあたらしい学び方。人と違った答え、失敗や偶然を友達にしよう!世界中どこでも無料でもらえたりする夢の素材ダンボール。折り紙のように折り曲げられたら——すごくない?この秘密は当日のお楽しみ! 【先生】<sup>おりさきまこと</sup>織咲 誠 (インターデザイン アーティスト)</p>
<p>&lt;授業2&gt; 透明な“何か”をつくろう</p>	<p>ガラスやプラスチックなど透明な素材で、光や空間を使いながら実験を行います。透明な素材ならではの色々な“発見”と、言葉にできない“何か”を作ってみましょう。ひとりで作る時間、友達と協力して作る時間の両方を通して、透明の魅力に迫ります。 【先生】<sup>ちむらようへい</sup>地村洋平 (美術家)</p>
<p>&lt;授業3&gt; 空想地図をつくろう</p>	<p>まずはコラージュ感覚で自由に地図をつくります。できた地図からその街の日常を想像。みんなが作った地図を読み解くと、思いがけない魅力的な街の風景や未来の暮らしが見つかるかもしれません。新しい街の第一発見者になろう! 【先生】<sup>いまいずみたかゆき</sup>今和泉隆行 (空想地図作家)</p>
<p>&lt;授業4&gt; 古材を使って楽しいオブジェをつくろう</p>	<p>別の機能があった古い木材のかけらを組合せてオブジェを作ります。素材の特性や形の面白さを「発見」し、どこから見ても「カッコイイ」組合せを探そう!一輪挿しなどの機能を与えてもOK。でも思いがけないものになっても「おもしろい!」 【先生】<sup>いまいしげとし</sup>今井茂淑 (木工古材作家)</p>
<p>&lt;授業5&gt; 口だけで奏でる音楽 ヒューマンビートボックス</p>	<p>道具は何もいらない!必要なのは自分の身体…それも口だけ!?ヒューマンビートボックスで皆とセッションをしてみよう。基本的な音の出し方とそれを使った遊び方を紹介。言葉の代わりに音楽でお話してみませんか? 【先生】<sup>カイリ</sup>KAIRI 先生 BEATBOXER/ARTIST</p>
<p>&lt;大人向け授業&gt; 香りを紡ぐ</p>	<p>情景をイメージさせたり、記憶を蘇らせたりする力がある「香り」。ひとつひとつが異なるイメージの香りをもつエッセンシャルオイルをブレンドすることで、それぞれが想像する情景を表現したオリジナルの香りのルームスプレーをつくります【先生】<sup>ハローガーデン</sup>HELLO GARDEN (西千葉エリアにて、それぞれの楽しい暮らしを見つけるきっかけづくりを行う、まちの実験広場)</p>

キ 応募期間  
募集済み。

(2)「ななめな学校 POPUP WORKSHOP presented by METACITY」

ア 日 時

令和2年2月23日(日) 10:00~12:30、14:00~16:30

イ 会 場

幕張メッセ 国際会議場 会議室103 (美浜区中瀬2丁目1)

ウ 対象年齢

小学3年生~小学6年生

エ 参 加 費

1,000円

オ 定 員

25人(応募者多数の場合抽選)

## キ 内 容

「自然世界とデジタル世界をつなげて未来の公園をつくろう」

近くの森や海、川などから集めた不思議な物体を組み合わせ、「未来の公園」をつくりあげます。手のなかで組み立てた立体を、3D スキャンしてデジタル化し、コンピュータのなかで鑑賞します。このようにして、自然の世界とデジタルの世界を行き来しながら、21世紀に必要な新しい立体（かたち）を考えます。会場には3Dプリンタも用意し、新しい公園のつくりかたも紹介します。

## ク 応募期間

令和2年1月17日（金）～2月4日（火）まで※必着

## ケ 応募方法

以下の申込み先URLより申込み。名前（ふりがな）、電話番号、メールアドレス、年齢（学年）等を記入していただきます。

<申込み先>

ななめな学校（千葉市メディア芸術振興事業実行委員会）

申し込みURL 【URL】 <https://naname.school/entry>

## 3 主催

千葉市メディア芸術振興事業実行委員会

### 1 千葉市メディア芸術振興事業実行委員会とは

将来の文化を担う子どもや若者を主な対象として、映像メディアを中心としたメディア芸術に関する人材育成、普及啓発などの事業を実施することにより、本市の芸術文化の振興を図ることを目的として、平成26年1月に千葉市と市ゆかりのクリエイターを中心に構成された実行委員会。

これまで、映像のほか、音楽などを使ったメディアアートのイベントを企画、実施。

#### 【過去の実績】

<平成25年度>

映像×音楽イベント「THEATER Q」 ※プレイベント

【URL】 <http://www.city.chiba.jp/shimin/seikatsubunka/bunka/mediageijyutu.html>

<平成26年度>

THEATER ZOO ぼくらのマジカルどうぶつランド

【URL】 <http://www.city.chiba.jp/shimin/seikatsubunka/bunka/mediageijyutu.html>

<平成27年度>

PLAY THE WHEELS 音をかなでるクルマイス

【URL】 <https://wheels.1001p.jp/>

<平成28年度～平成30年度>

ななめな学校

【URL】 <https://naname.school/>

### 2 千の葉の芸術祭とは

東京2020大会はスポーツの祭典のみならず文化の祭典でもあることを踏まえ、本市ならではの文化プログラムとして開催する芸術祭。写真芸術を紹介する「写真芸術展」、感じながら考える創造の学びの場「体験・創造ワークショップ」、伝統文化の鑑賞体験会や光のインスタレーション等のイベントを行う「伝統文化・新しい文化の発信」の三部門で構成される。

(<http://www.city.chiba.jp/shimin/seikatsubunka/bunka/sennnoha/kihonkeikaku.html>)

### 3 METACITY とは

2019年1月に幕張メッセで始まった、思考実験とプロトタイピングを通して「ありえる都市」の形を探求するリサーチプロジェクト。「千の葉の芸術祭」期間中では、県立幕張海浜公園の日本庭園「見浜園」にて、光を使ったインスタレーションや回遊式のエキシビションを展開予定。

#### 【過去の実績】

2019年1月18日～19日に幕張メッセにてカンファレンス、アートエキシビション、ワークショップなどをメインとしたイベントを開催（参考：<https://metacity.jp/>）